

Pay your attention to PAIR TRAWLERS NETS!

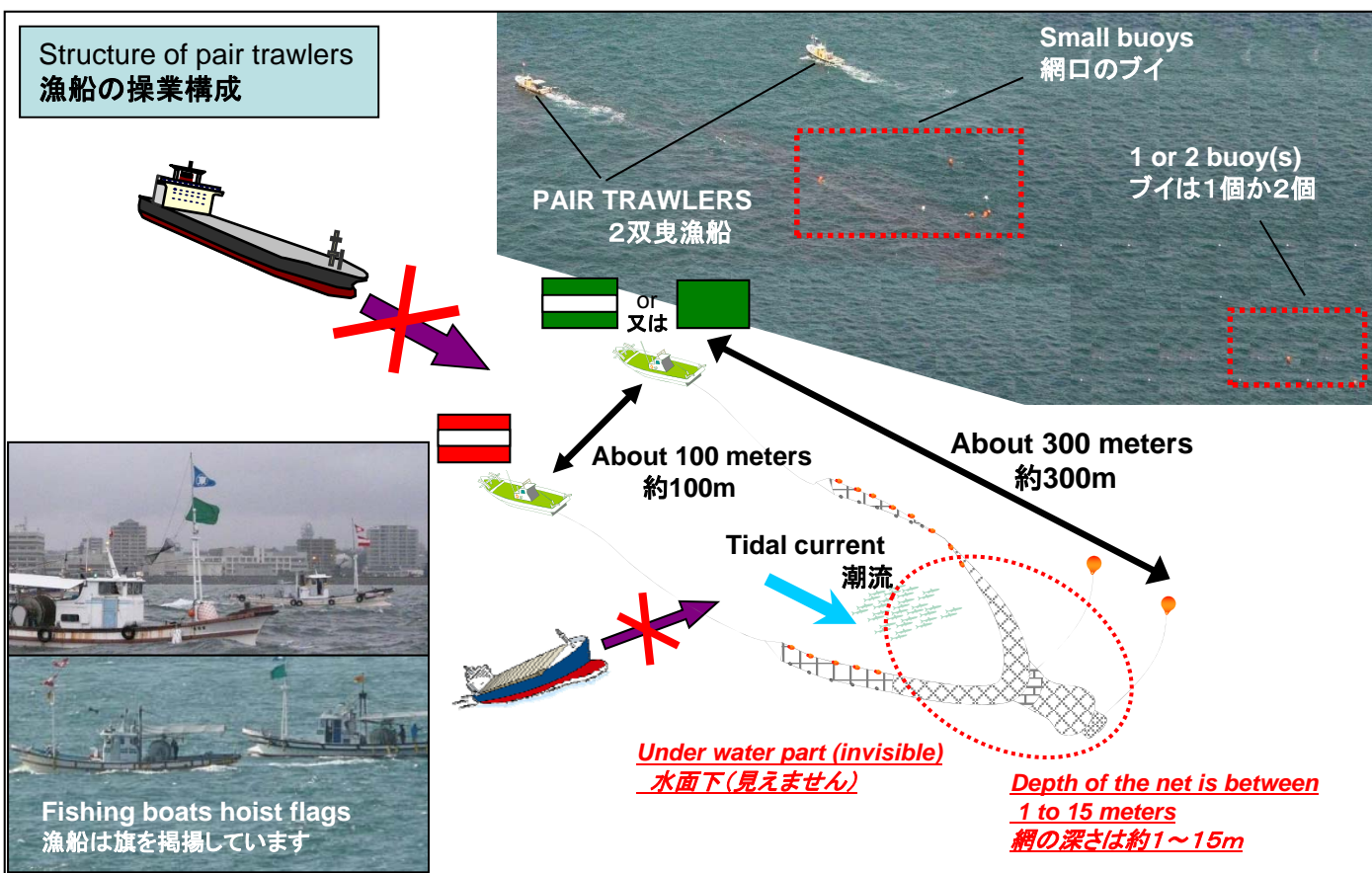
2双曳漁船の漁網に注意!

All around the year, PAIR TRAWLERS FISHERY is carried out actively in every part in Osaka bay. It usually starts from sunrise. PAIR TRAWLERS is to pull "U"-shape fishing net of approx. 300 meters length by 2 fishing boats. 1 or 2 orange colored buoy(s) is(are) on the end of the net. If you pass between the fishing boats or buoys, you make certain damage on both of your vessel and fishing gear.

- ◎ Never pass between fishing boats and orange buoys. If you run over the net, fisherman will make a claim for the damages to your owner or operator.
- ◎ Reduce your speed and keep appropriate distance from fishing boats.

大阪湾周辺では、周年に渡り2双曳漁業(2隻の漁船でU字型の網を曳く漁法)が行われています。網の後端には、オレンジブイが1~2個取付けられているので、漁船とブイの間を通航すると絡網し、損害が生じます。

- ◎ 漁船と後方約300mのオレンジ色のブイの間は航行しないで下さい。絡網すると損害賠償が生じます。
- ◎ 漁船の近くでは速力を落とし、漁船から離れて航行して下さい。



"OSAKA MARTIS" provides you about the situation of Pair Trawlers Fishery around Akashi-kaikyo Traffic Route by your request through VHF CH16.

Also the situation is shown by website and cell-phone site.

明石海峡周辺の操業状況は、VHF(16ch)で「大阪マーチス」にお問い合わせ下さい。ホームページ、携帯電話サイトにも掲載しています。



<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/osakawan/>



<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/osakawan/m/>

5th Regional Coast Guard Headquarters

第五管区海上保安本部



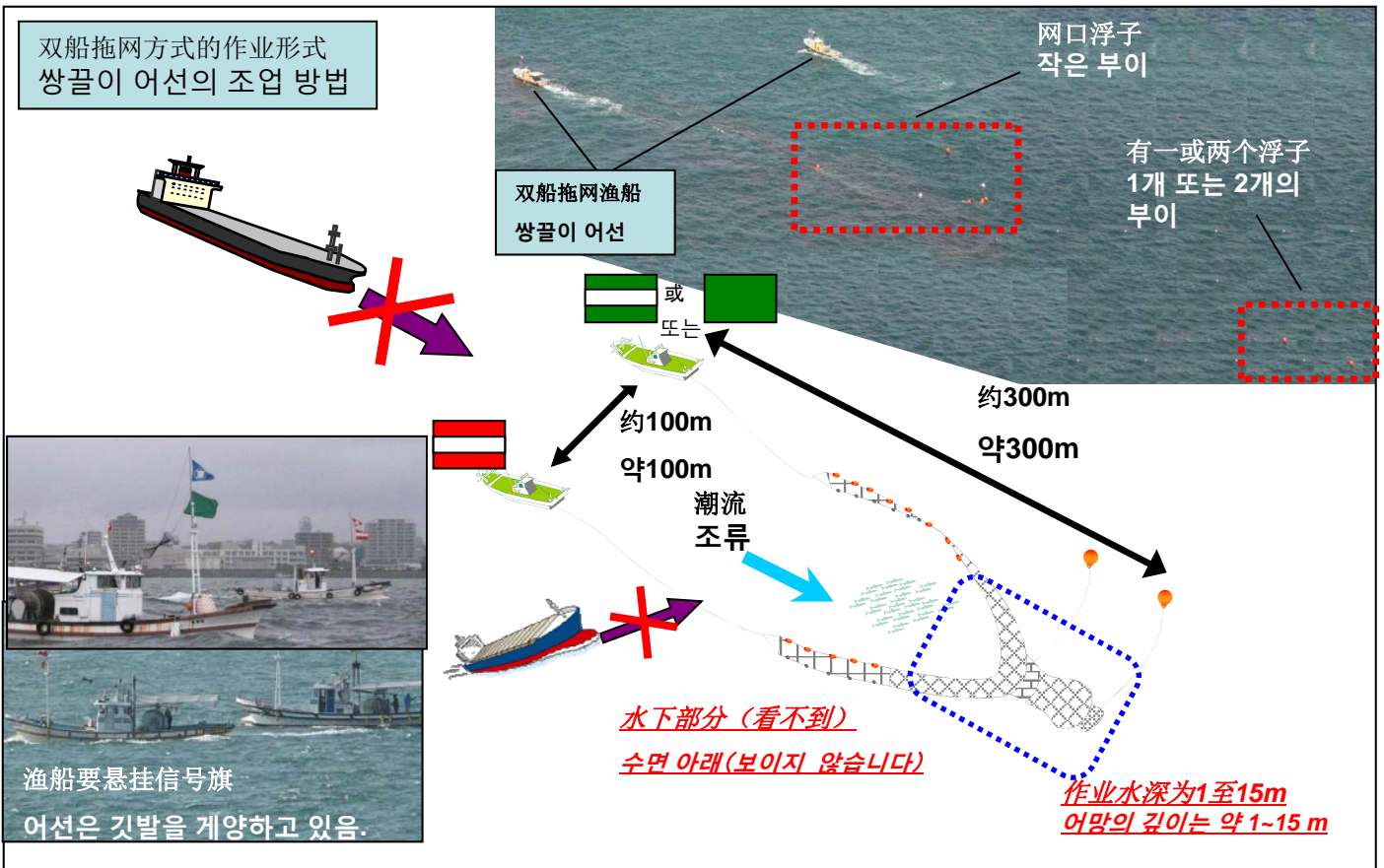
注意双船拖网渔船的渔具! 쌍끌이 어선 어망에 주의하시기 바랍니다!

在大阪湾周边海域上, 很多渔船全年都以双船拖网方式(用两艘渔船拖U字型的网具)从事捕捞作业。因为其渔具的尾端装有一或两个浮子显示橙色, 如果您在渔船和浮子之间航行, 就会发生网具缠绕螺旋桨事故而导致严重的损失。

- ◎ 请不要在渔船和浮子之间的海域航行, 浮子一般显示橙色, 位于渔船后方约300m处。您万一引起网具缠绕螺旋桨等事故, 就应该负其赔偿损失的责任。
- ◎ 您在渔船附近航行时, 请尽量减速, 跟它保持一定的距离航行。

오사카만 부근에서는 1년내내 쌍끌이(2척의 어선이 U자형의 어망을 끄는 어법)조업이 이뤄집니다. 어망의 뒤쪽에는 주황색 부이가 1~2개 설치되고 있습니다. 어선과 부이 사이를 항행해서 어망에 걸리면 손해배상을 해야 합니다.

- ◎ 어선과 어선 뒤쪽 약 300 m의 지점에 위치한 주황색 부이 사이를 절대로 항행하지 마십시오. 어망에 걸린 경우에는 손해배상을 해야 합니다.
- ◎ 어선 부근에서는 감속하여 어선으로부터 거리를 두면서 항행하시기 바랍니다.



关于明石海峡附近的捕捞作业情况, 请通过VHF (16ch) 跟“大阪海上交通中心 (OSAKAMARTIS)”联系。也可以访问下列网页获得有关信息。

아카시 해협 부근의 조업 상황에 대해서는 VHF(16 ch)를 통해서 「오사카 마치스」에 문의하시기 바랍니다. 홈 페이지, 휴대 전화 사이트에서도 보실 수 있습니다.

<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/osakawan/> <http://www6.kaiho.mlit.go.jp/osakawan/m/>

いかなご漁について

大阪湾・播磨灘では、2月から4月頃にかけて「いかなご漁(2双曳漁)」が盛んになります。特に日出から正午にかけては、多数の漁船が出漁し、明石海峡では、航路が閉塞されることがあります。そのため、海上保安庁では、

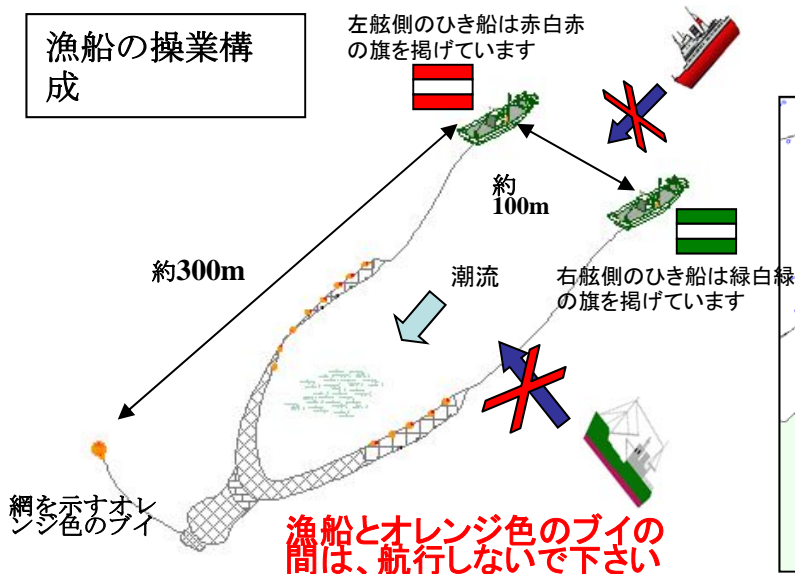
- ・明石海峡航路付近への巡視船艇を増強配備
- ・大阪湾海上交通センターの情報提供の強化

を行っておりますが、通行する船舶の皆様は、以下に留意して安全な航行に努めてください。

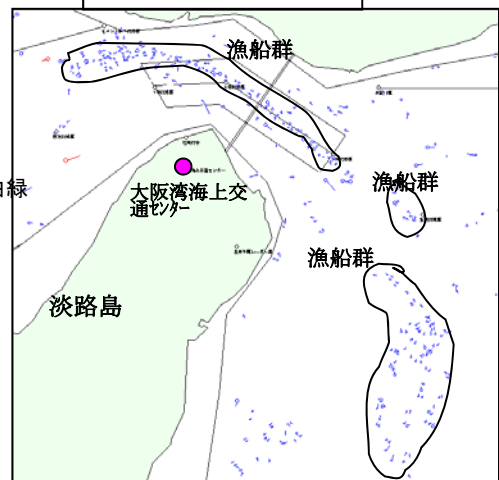
明石海峡を通航する船舶の皆さんへ

- ・可能な限り操業時間帯(日出～正午)の通航を避けましょう。
- ・操業状況等必要な情報を事前に入手(下欄参照)して下さい。
- ・国際VHF16chを常時聴守して下さい。
国際VHFにより大阪湾海上交通センターから緊急情報を提供することがあります。
- ・AISの情報提供を利用してください。
AISメッセージで大阪湾海上交通センターから操業漁船の情報を提供します。
- ・海難を避けるため、やむを得ず航路外を航行する場合は、大阪湾海上交通センターに航行方法を速報して下さい。

漁船の操業構成



集団操業の状況



大阪湾海上交通センターへの連絡や情報入手方法

運用管制課への連絡 TEL0799-82-3030、3032

情報課への連絡 TEL0799-82-3048

インターネット：<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/osakawan/>

携帯電話からアクセスする場合は上記アドレスの最後に /m を付け加えて下さい。

気象情報TELサービス：0799-82-3040

巨大船情報等サービス：0799-82-3043 or 3044

ラジオ放送(中短波) 日本語1,651kHz(毎時15～30分、45～00分)

英語2,019kHz(毎時00～15分、30～45分)